



# 日刊 千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄建) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.11.29 No. 3503

## ストかく闘えり②



### スト破壊弾効しスト貫徹 銚子拠点○

### 久留里線一本も動かず ○木更津拠点

二二日、銚子運転区の玄関から十名ほどのスト対策員にかかえられるようにスト破り運転士が電車に向かう哀れな後ろ姿と対象的に、同じ玄関から二〇仕業の濤川君がスト突入を宣言し組合員の拍手でむかえられる。

スト前夜の二五日、千葉支社は、動労千葉組合員からハンドルを取り上げると庁舎から出ていけとばかりに排除をはじめた。異常なまでのスト対策は組合員の怒りのボルテージをあげるばかりだ。

ばかりの手当ての上乗せで労働強化を組合員に押しつけようとするJR東労組。「車掌の条件が良くなるんだからいいんだ」と合理化を率先して呑みこもうとする鉄産労。「本日は俺たちがストをやらなきゃいけないんだ」との声に応える方針を持たない国労。



## PKO法案強行裁決弾効!

自民・公明両党は、27日衆院特別委員会でPKO法案の強行採決を行った。そして28日に本会議を通過させようとしている。この暴挙を徹底弾効する、全力で法案阻止に立つ。



写真は24日の全国総決起集会(宮下公園)とデモ。

平日の木更津駅の朝は通勤・通学客で上りホームはあふれんばかりになる。そこに久留里線の列車のディーゼルエンジンの音が混じって、いつも喧騒としている。

十一月二六日の朝は、動労千葉の怒りの第二弾ストが完璧にうちぬかれ、途中で、ホームはラッシュ時になっても人はまばらである。久留里線ホームには一人として乗客はいない。文字通り始発から一本も動いていないのだ。

木更津支区は、管理者以外の全乗務員が動労千葉組合員の倍以上の対策要員を本社・支社からかき集め、支区の入りを鉄柵で閉じ、庁舎への立ち入りを妨害。



さぶ夜空の下に追い出すという暴挙まで行った。組合員の怒りは爆発、一人で数人の対策を徹底的に弾効しながらスト貫徹の決意を増々固めていったのである。